

第12講「四国朝鮮初中級学校80周年・在日問題」11月2日 参加者感想

①Y中学校3年 NN

私は、高崎先生の「家族」についてのお話がすごく心に残っています。私の家族は両親と祖父母と私を含めたきょうだい4人の計8人家族で、とても騒がしく忙しい毎日を送っています。洗濯物を入れたり、洗い物をしたり、私には仕事があります。父から話があり、「助け合っていかないと負担が大きい。洗い物だけでも何か一つだけでもしてくれ」と頼まれました。父がこんなことを言ってくるのは珍しいことだったので驚いたし、そこまで厳しいんだと現状を理解した瞬間でもありました。それからは、いろいろ分担して兄が弟と妹の世話をみたり、たまに私がみたりと毎日頑張っていました。しかし、だんだんと疲れやだるさが体にあらわれてきてすぐ寝てしまったり、中2のときに発症した分離症が悪化してしまったりと手伝うことが困難になりました。そのうえ受験生なので勉強もしなくてはならないと考えると、私はすごく悩みました。手伝わないといけないけど腰が痛いし眠たいし…。そう悩んでいたときに、このバスでの語りがあって、みんなすごく大変だったんだと自分の悩みが何か違うものになったような気がしました。自分のできることを探し、無理のない範囲ですればいいんじゃないかな、できないことを無理してやるんじゃないなくて、できることを無理してやるんだと私は決意することができた場でした。本当にこの日から手伝いは無理のない範囲でできているし、勉強も目標ができて楽しさを感じることができます。きっとこの高崎先生の人生と徳商の先輩、そして東海大学の先輩の人生を聞けなかつたら変わることはなかったと思います。本当にこの語り合いの場にいられて幸せでした。また機会があればぜひ参加させてもらいたいと思っています。焼肉やアイスも食べさせてもらいましたし、人々のやさしさにもふれさせてもらえて、学びしかない語り合いでした。本当に感謝しかありません。ありがとうございました!!

②K中学校3年 NR

僕は11月2日に「四国朝鮮初中級学校80周年記念」を祝うために、愛媛県に行きました。人権こども塾には初めて参加しました。そのため、他の子と上手に関われるかとても心配していました。いざ四国朝鮮初中級学校に到着して、受付を済ませたあと、記念式典が始まり、朝鮮人の人たちがたくさん話してくれました。正直何を言っているのかは分からなかったですが、その人たちの思いはとても理解できたと思います。生徒さんたちの演劇もとても面白かったです。昼前から大焼肉会が始まりました。一緒に食べた人たちとは最初何も話してなかったのに、いつの間にか普通に話せるようになっていて、とてもうれしかったし楽しかったです。話は変わりますが、朝鮮人や韓国人のルーツを持っているだけでなぜ差別されないといけないのか、それだけで差別されるのはおかしいし、同じ人間なんだから争いごとは無くしてほしいし、ルーツだけの差別は決してしてはいけないと思いました。もし自分が差別されている人になったときに、差別されたらどう思うか、みんな考え直してほしいです。僕は今後、差別している人を見つけたら止めたいし、絶対に外国人に対して差別しないようにしたいです。